

日本SOD研究会報

特集 愛飲者インタビュー

ステージⅣの卵巣がん 抗がん剤やホルモン剤はNO! 手術とSOD、ルイボス 濃縮エキス末で寛解

静岡県にお住まいの嵯峨たか子さん (65歳)

発行元 日本SOD研究会 宮城
住所 〒158-0094
東京都世田谷区
玉川1-15-2 B棟 2802
TEL. 03-5787-3498
協力: 株式会社丹羽メディカル研究所
<http://www.niwa-medical.com>

東海道新幹線三島駅から南西に車で15分。周辺に悠々たる富士山を望む伊豆半島の付け根にあたる駿東郡で美容院『あつと美容室』を営むのが、今回取材させていだいた嵯峨たか子さんです。

「SODにいつもアンケートはがきが入っているでしょ？ あのはがきに何度も体験を書こうとしたの。でも、あのスペースじゃ足りなくて、誰かに話したくて仕方なかったんですよ」

出会い頭に、話したいことがたくさんあると、喜んで迎えてくれました。お電話の時から、ハキハキとお話され、はつらつとした印象を持ったのですが、お会いしてさらにその印象はパワーアップ。ポジティブな生気に満ちあふれていました。

静岡県の東に位置する気候温暖な沿岸、三島の近くで生まれ育ったたか子さん。ご両親が山育ちで、彼女も自然豊かなところで育ちました。

「口にするものはほとんどが山で採ってきた山菜か家の畑で作ったもの。無農薬とか意識する以前に自然のものしか口にしていなかった。おのずと自然、というものに

慣れ親しんでいたんでしょね。美容師になったときも、ヘアカラーやシャンプーなどの成分がやたらと気になって、自然を謳ったヘナですら疑問を持つくらい、調べたりしていました」

そんなたか子さんがSODやルイボス濃縮エキス末(以後TXに略)に出会ったのも自然の流れだったかもしれない。きっかけは、美容院に通っていたお客様からの情報でした。

「看護師をされている方で、私がお店で使うシャンプーなど、ナチュラルなものを厳選して使っているということに共感してくれる方だったんです。というのは、その看護師さん、アトピー性皮膚炎で悩んでいらしたからなんです」

医療関係者であれば専門の治療や知識も豊富で、周囲にいい病院や医師がいて、最良の治療ができると思われがちです。

「そうですね。病院でいろいろな治療法をしたそうです。でも、ほとんどひどくなって行って、これではいけないと自分でもアトピーについて調べ、自然療法にシフトしていったんです。そんなときにうちにいらして、自然なヘアケア

材料を使っていることに共感していただいたんです。すごく勉強したようですよ」

そこで看護師の彼女がたどり着いたのが丹羽先生だったそうです。新横浜の診療所に通っていたとか。

「当時、私は丹羽先生のこと、全く知らなかったんです。でも、彼女の肌が丹羽先生の診療所に通い始めたのを見て、この先生は本物だと直感で分かりました」

看護師の彼女が丹羽先生の診療所で処方されていたのは、かゆみ止め軟膏とSOD、TXでした。あとはSODとTXだけ。たか子さんはこのふたつに俄然興味が沸き、丹羽先生の著書などを取り寄せ、調べたのでした。

「私は昔から、そういうものに縁があるんです。出会うべくして出会う人やものに必ず出会う。丹羽先生のこと、SODのこと、ルイボスのことを勉強したら、こんなにも自分の望んでいたものがあったんだと、それくらい感動しました。ほとんどの病気のもとが活性酸素だということ。環境汚染が生態に及ぼす害、農薬や牛や豚に使われ

る成長ホルモンや抗生剤のこと、調べれば調べるほど合点がいったんです」

すぐにSODとTXを購入し、飲み始めました。

がんを告げられ、死も覚悟 人工肛門の可能性も

このときたか子さんは40代後半。若いときから自然のものを愛用してきたおかげか、美容関係のお仕事の影響か、誰からも元気で若い！と言われてきました。自分も健康には自信がありました。36歳で独立し、自身の美容室を持ち、スタッフを雇い、シャンプーカットからエステ、リラクゼーションまで幅広く美容サロン展開をし始めたところでした。

「飲み始めたのはいいのですが、健康ですら目に見える効果なんてあるはずないですよ。だからついつい飲み忘れたりして、いつしか飲まなくなっていたんです」

そんな時でした。とある常連のお客さんから「たか子先生のお腹、ちよっと腫れていない？ なんかその膨らみ方は変よ」と言われたのです。声をかけてくれたのは近所

の総合病院の看護部長さんでした。たか子さんの美容室の顧客には医療関係者がたくさんいます。というのも『あつと美容室』の周囲に、地域の医療センターや、大きな病院がいくつも集まっていたからなのです。そんな大きな病院の看護部長さんともなれば、病気のことや患者さんを診る目も確かです。

「自分では最近、腰が痛かったり、おしっこが近いな、ちよっと太ったかなって思っていたんです。でももういいトシだし、無理しすぎで疲れているんだと」

しかし看護部長さんに、このお腹の膨らみはおかしいからすぐに病院に行きなさい、と言われると、急に不安になります。病院には縁のなかったたか子さんでしたが、健康診断のつもりで行ってみようと、診察をうけたのです。そうしたら、やはり指摘は的中。

「病院でエコーの画像を見てびっくり。真っ黒で拳くらいの大きな塊が見えたんです」

エコーだけでも異常がはっきりと分かり、2週間後にはがんセンターで検査。その数日後、医師から卵巣がんのステージⅣだと告げられたのです。もちろん手術をしな

ければいけません。

「先生に小玉のスイカが入っているくらい大きながんだと言われて、目の前が真っ暗になりましたよ。しかもステージⅣと言われれば、末期なんじゃないかと。でも、先生は、ちゃんと手術で取り切れば、治る可能性があると言ってくれて、なんとか平静を保っていました。が、正直、死ということも考えました。卵巣から子宮まで全摘の手術で、膀胱に癒着していたら、人工肛門になることも覚悟してくださって言われたんですから」

でも、そこで落ち込んでネガティブになるたか子さんではありませんでした。ただただ手術を待って、先生に任せるだけではなく、自分の身体の状態を少しでも上げたいと思ったのです。

「いちばんに浮かんだのが、SODでした」

4年くらい全く飲んでいなかったSODとTX。今こそこれに頼ろうと思ったそうです。丹羽先生インタビューでも、手術前後は特に多めにSODを飲むといいとあったことから、取り寄せたその日から14包ずつ飲んだといいます。「主治医の先生にはSODを飲んで

いることを話しました。そうしたら、すごくラッキーだったことに先生がSODや丹羽療法のことをご存知で、それはとてもいいことだとまで言ってくれたんです。私、本当に恵まれているというか、縁があるんですね。だって、SODを飲んでいることを主治医に隠しているという話、よく聞くじゃないですか」

そうして臨んだ手術は、実に7時間にも及びました。それでも先生からは身体の状態がすごく良かったから7時間で済んだと言われたそうです。術後も先生が驚くほど回復が早かったとか。

「確信しましたね、この回復はSODのおかげだと。その後、再



発予防に抗がん剤やホルモン治療の話もされたんですが、一切しませんでした。先生も理解してくださって、経過観察の検査だけは定期的にししよう」と

最初の半年は月に一回。その後3ヶ月に一回。2年後には半年に一回になって、経過良好のまま術後から7年が過ぎました。

「自分から言ったんです。もう経過観察は卒業します！ って。だってもう耐えられなかったんです。毎回、病院に行って1日がかりで検査をするのも憂鬱でしたが、結果が分かるまでの2週間が地獄でした。再発が見つかったらどうしよう、どこかに転移していたらどうしよう。そのストレスで食欲は

落ちるし、気が減入る。こんなことじゃ病気になるってしまえますよ(笑)」

今だから笑っておっしゃるたか子さん。確かに健康診断ですら、再検査になったらどうしようとストレスになると言います

から、がん術後の検査ストレスは計り知れませんが。

「その間も今も、SODとTXは必ず飲んでいきます。それがあつたから検査卒業と言いつつ切れたのかもしれません。SOD以外の健康食品は全く飲んでいません。だって、これが一番だつて身体が証明してくれているんですから他のは必要ないでしょ？ 本当はあのととき一回やめないで、飲み続ければ良かったんでしょね。病気ではないときにも予防で飲む、これが一番正しいSODの飲み方なんだと思いました」

48歳で手術をして、7年後の55歳で経過観察を卒業。それから10年が経つた今、たか子さんの健康状態は、私たちがお会いして感じたとおり、健康そのもの。肌つやも実年齢を聞いて驚くほどお綺麗です。

完治した自分が証明 便秘、糖尿病、高血圧、鬱も SODとTXで周囲に幸せを

ステージⅣのがんから完全復帰したたか子さんのことは、サロンのスタッフやお客さんも目の当た

りにしています。薬を飲んでいないことも知っています。当然、みなさんの疑問は、どうやってこんなに元気でいられるのかでした。

「いったい何をやったのか聞いてきますね。ほら、私があまりにもピンピンしているから(笑)。聞かれたら、SODとTXのことは答えませんが、大抵、へーそんなのがあるんだ、ですね。そんななか、やはり持病などで悩んでいる方は真剣ですから、私もSODのことなどはちゃんと説明するんです。もちろん、なんでもかんでも効くなんてことは言いませんよ。効果は人によって個人差があると説明しています」

そうやってSODやTXを飲み始めた友人は数多いといえます。

「一番身近なところでは主人ですね。今71歳なんですけど、副鼻腔炎の手術をしなければいけなかったんです。でも血圧が高くてできないと言われた。それで血圧を下げるためにSODを1日9包とTXを飲ませたら、1週間で血圧が一気に下がって、無事手術できました。あと痔の手術をしていて、便秘気味だったんですが、TXで便通もすごく良くなり、喜んで



いますね。主人、最初はSODやTXのこと信じていなかったのに、飲み始めたらいいこと尽くめで、今はすっかり信者です(笑)」

お客さんの中で多い悩みは、血圧と糖尿病だそうで、SODとTXの両方を飲んでいる方はやはり効果が出ているようです。

「甲状腺がんの方も、手術をするというのでお見舞いにSODを持っていたんです。手術前に1箱飲みきってねって渡したら、ちゃんと飲んでくれて、以前に手術をしたときよりも身体がうんと楽だと喜んでくれました。あと、鬱病の方も良くなったんですよ」

会報で鍼灸院の先生に取材した

とき、やはり鬱病の方にもSODは効果的だと伺いました。鬱のものは自律神経の乱れから来る。その自律神経を整えるにはストレスをなくし、体温を上げる。体温を上げるには血流が良くないといけない。そこでSODが血流のお手伝いをしてくれるというのです。

「私の姉も自律神経失調症になったんです。介護の仕事をしていた、働き過ぎで。病院で薬をもらって飲んでいたのですが、いっこうに良くならないどころか鬱っぽい症状まで出てきて、耳鳴りがしたりかえって具合が悪くなったんです。そんなときに、そういうえばたか子が薬ではないすごくいいものを飲んでいると言っていたと、私のことを思い出したんです。すぐにSODを送りましたよ。1日9包飲めと言って。そうしたらすごく調子良くなったと喜んでいました」

たか子さんの実体験は、どんな薬よりも神通力があるようです。

「みなさん効果があつたといってくれるし、実際お会いすると顔色が良くなって、髪の毛もいいんです。ほら、この仕事はお客さんの髪や頭に触れるので、以前と違わずすぐ分かるんです。さすが丹羽先生だなんて思います」

専門知識だけでなく、相手の日々の変化にも気を使ってくれる頼もしいたか子さんだからお客さんが途絶えないんだと思いました。悩みを打ち明けたくなる懐の大きさも魅力のひとつなのでしょう。さらに何事もとことん調べ上げ、勉強してきたことが説得力につながっているのでしょう。ご本人は、少しでも関わりの方の悩みを解決してあげたい一心だと思います。自分も死を覚悟するくらい悲痛な想いを体験してきたから、なおさら誰かの役に立ちたいと言います。

SODとTXが少しでもお役に立って嬉しい限りです。丹羽先生も喜んでいらっしゃると思います。お忙しい中、取材に応じてくださってありがとうございます。またお話ししたいことがあれば、今度は遠慮なくおっしゃってくださいね。

ヘアサロン・美容・ボディケア
七五三・成人式等着付け

あっと美容室

ビューティーROOM

ヘアケアマッサージ・まつ毛パーマ・脱毛
リフレクソロジー(足)・エステ・かっさ

静岡県駿東郡清水町長沢990-1 TEL:055-975-6099
営業時間:AM7:00~PM6:00 定休日:火曜日





特集

**ルイボス濃縮エキス末を
解き明かす**

花粉症、アレルギー、アトピー性皮膚炎
だけに留まらない万能選手

今回の特集は、ルイボスです。愛飲者インタビュにも登場された嵯峨たか子さんが、SODといっしょに愛飲していたのが「ルイボス濃縮エキス末(以後TXに略)」

です。ルイボスティーは健康茶としてよく聞きますが「TX」は初耳という方が多いのではないのでしょうか。簡単にいうとルイボスティーをギュッと濃縮したもので、開発者の丹羽先生は、丹羽療法の根幹としてSODとTXを必ず使っていました。

先生いわく、

「TXの効果は、一般の漢方薬やルイボスティーとは比較にならない」と断言するくらい頼もしい存在なのです。というのもTXは単にルイボスティーが濃縮されているだけでなく、SODと同様に土鍋で98度を保って煮沸焙煎され体内に早く吸収できるよう作られています。

「よく、漢方というのは速効性がなく、ゆっくりとおだやかに効果を発揮するといわれています。し

かし、ごくまれに漢方や健康補助食品がすぐに効果を発揮する人がいます。そういう人は生まれつき漢方の成分が吸収しやすい体質をもっているんです。つまり原始人並みの胃腸なんです。ところがほとんどの現代人は吸収されにくく、その効果もゆっくりなんです」

しかし、SODを始めとする丹羽療法の生薬や健康補助食品は、丹羽先生が長年にわたって研究開発した独自の製法で、どんな人にも吸収しやすいものになっています。なかでもTXは試行錯誤されたものだから。

「まず生薬をヤカンではなく土鍋で煎じます。そのわけは、強力な遠赤外線を放射する土鍋を使うと、生薬の中に含まれる様々な有効成分が手をつないだ非活性型から手が切れた活性型になって活躍してくれるのです。ヤカンではその手は切れないんです。そして有効成分そのものも死滅してしまいます。それも100℃以上で煎じると有効成分が死滅してしまうし、90℃以下では有効成分が抽出できません。そこで98℃前後の温度で、3時間かけてゆっくりと沸かすことが大事なのです。しかし、土鍋

でこの温度を維持し続けることが大変で、試行錯誤の繰り返しから生まれたものです。漢方や身体にいいお茶を飲んでも、体内に摂取されて有効な働きをする有効成分はごく一部。その一部だけをまた独自の製法を編み出して作ったのがTXなんです」

昔から、土鍋で調理すると野菜などのビタミンが壊れない、鍋料理が最良の健康食だといわれていました。沸騰したとしても、他の鍋よりは栄養素が逃げないのです。それを98℃に保って効果的なエキスを最大限に抽出させているわけです。

丹羽療法の根幹、TXとその効能とは

ではルイボスは具体的にどのような疾患に有効なのでしょう。そもそもルイボスは南アフリカ的最南端にある高原だけに生育しています。古くから原住民の間では万能薬として伝えられ、ヨーロッパでも美と健康の妙薬として普及してきました。ルイボスティーの人気が高まるにつれ、南アフリカ政府はなんとか増産しようと他の

地域で栽培を試みたのですが、すべて失敗に終わりました。気候の似ている同じ緯度のオーストラリアや乾燥地帯のカリフォルニアでも試みたそうですが、やはり失敗。

現在は南アフリカ政府の厳重な管理のもと、ケープタウンの北にあるセダルバーグ山脈の斜面だけで栽培されています。世界で最も日照時間が長く、乾燥した土地に深くまで伸びた根が、世界最古の地層にある豊富なミネラルを吸収して育ちます。

効能は、多くの医学博士や専門家、諸外国の医療関係者の方々が研究発表しています。それによると、花粉症や鼻炎、アレルギー、アトピー性皮膚炎、それに伴うかゆみの軽減、肌荒れ、貧血、便秘、炎症、高血圧、高コレステロール、などの症状から、がん、白内障、糖尿病、リウマチ、心筋梗塞、胃潰瘍、ウイルス感染などの疾患にまで、効能は枚挙にいとまがないくらいです。

そのなかで今回は、軽度ながら、患者数が年々増え続けている花粉症、アトピー、アレルギーなどの疾患を中心に、なゼルイボスが効果的かを紹介します。2023年

の今年、過去最高の花粉が日本列島を覆うといわれています。是非参考にしてください。

アトピー、アレルギー、花粉症に TXが効果的 SODと併用で効果倍増

アトピー性皮膚炎、つまりアレルギーは、がん、膠原病と並び、丹羽先生の3大専門分野のひとつです。

「アトピー性皮膚炎などで私の病院や診療所に来る患者さんには、まずSOD様作用食品(通称SOD)とTXを内服してもらいます。内服薬として活性酸素を有効に除去するのがSOD。さらにアレルギー反応(発疹やかゆみ)そのものを抑えるフラボノイドという物質を大量に含んでいるTX。これらを服用してもらいますが、あまりにもかゆみがひどい場合は、最初の数週間だけ抗ヒスタミン剤も内服します。それもSODとTXを内服しているうちに効果が出てきて、かゆみが収まり、抗ヒスタミン剤などは必要なくなります。SODはアトピー性皮膚炎の原因となる過酸化脂質を除去し、TXは、か

ゆみや炎症を起こすヒスタミンの分泌を抑えてくれます。さらにTXは、痛み、腫れ、発熱などの一般の炎症反応だけでなく、喘息などのアレルギーにも効果が期待できます。つまり、TXは抗生剤や抗ヒスタミン剤、ステロイドなどの代わりになる自然の生薬ということなのです。だからアトピーだけでなく、種々のアレルギー、花粉症などにも非常に効果的なのです」

以前、厚労省より丹羽先生の研究所に、ルイボスの効能が本当にヨーロッパでいわれているように効果があるのか調べて欲しい、と依頼があったそうです。そのときに、先生は数ヶ月にわたって調べました。何人も患者さんのサンプルも集め、調査した結果から得た効能ですから、確かなものです。

化学薬品を使わない TXはかゆみ止め いちばんの特効薬

花粉症というのは丹羽先生が医師になった頃は全くなかった疾患だといえます。さらに、アトピー性皮膚炎も、昔は子供の頃になることはあっても、大人になると治っ

ていたそうです。それが1970年代を境に大人なっても治らないアトピー性皮膚炎が増えたといえます。そして現在、日本では2人に1人が何らかの物質に対してアレルギーを持つとされており、年々患者数が増加傾向にあることが問題となっています。

「なぜそうなったか、原因は環境汚染です。環境汚染がひどくなればアレルギー体質も助長されてしまいます。例えば、緑がたくさんあって空気がきれいな田舎で発生するスギの花粉を浴びても花粉症にはなりません。問題は、そのスギの花粉が都会の排気ガスや窒素化合物などと結合すると悪者に変化することです。汚染された空気で粘膜が荒らされてしまい、これまでのスギの花粉だけに反応していたものが、ヒノキの花粉にまで反応してしまい、アレルギーを起こす原因が広がってきます。そして季節を問わず365日、鼻炎になってしまいう人が増加しているのです」

これまで丹羽先生は、花粉症は1年のうち春、ほんの数ヶ月だけだから、あまりつらいようなら抗ヒスタミン剤や抗アレルギー剤、ステロイドなどを処方してもらっ

のもアリだと言っていました。ただ、それを5年、10年と常用すれば副作用がいろいろ出てくるから、気をつけるようにと。ところが365日何らかのアレルギー症状が出るとなると、状況は違ってきます。

「そうになると、今のところTXが、化学薬品を使わないかゆみ止めのいちばんの特効薬といえるでしょう。すべてSODと併用することで効果は倍増します」

愛飲者の方からも、ルイボスティーやTXで鼻つまりや鼻炎が改善され、睡眠がよく取れるようになったとか、花粉症で日中いつもボーとしていたのがラクになり、ハンカチがびしょ濡れになるくらいこの鼻水も治まった、という声が多く寄せられています。

最後に、中野昌俊(愛知医科大学加齢医学研究所)氏の著書『もつと素敵に！若さと美のお茶 ルイボスティー』の中に書かれている、ルイボスティーの効能を列記しておきます。

アレルギー症状(アトピー性皮膚炎など)改善 血圧正常化作用 糖尿病改善 発がん抑制作用 コレ

ステロール正常化作用 高血圧正常化作用 便秘解消と整腸作用 老化抑制とボケ防止 白内障改善 精神安定作用 利尿作用(腎機能改善) 肝機能改善 リウマチ改善 パーキンソン病改善 生理痛改善 二日酔い防止 美容美肌効果(シミしわそばかす除去など) 脱臭作用 殺菌作用

また著書には、疾患以外にも、家庭で日常に使えるルイボス活用方法が書かれています。ひとつは「ルイボス風呂」。煮出したルイボスティーをお風呂に入れると、温泉浴効果で身体が温まり、肌が潤うとか。また、ルイボスティーを料理に使うと、煮物やシチューなどが味わい深く健康にもいいそうです。そして煮出した茶葉のかすはキッチンの油污れに使うとよく落ちるとか。鉢植えに茶葉、切り花の水にルイボスティーを少し入れると持ちが良くなるそうです。

元ソフトバンク監督の工藤公康さんも、現役時代(西武ライオンズ、ソフトバンクホークス在籍時)にTXを愛飲されていたと、奥様の著書にありました。激しい運動をすると活性酸素が大量に発生します。そんな時にルイボスティー

で水分補給することは大変効果的。プロアシリートであればなおさらTXを選択するでしょう。スポーツドリンクには大量の糖質が含まれていますから、その代わりに最適なのがルイボスティーであり、TXなのでしょう。

知れば知るほど万能選手ルイボスのとりこになりそうです。



SOD様作用食品 体験者の声をお聞かせ下さい。

難病で苦しむ方たちが、少しでも早く良い治療法に行き当たるように、本誌では愛飲者の声を募集しています。お手数ですが、

〒158-0094 東京都 世田谷区
玉川1-15-2 B棟2802

日本SOD研究会 宮城宛
TEL 03-5787-3498

までご一報下さい。

当研究会の許可なく、すべてのテキスト、画像等の転載、複製、転用を固く禁じます。また、まとめサイト、ブログ等への引用を厳禁いたします。

◆現在、丹羽療法法の診察は皮膚科のみとなります。ご希望の方はご予約いたします。
(※自由診療)

※診療日等に関しましては、状況により変更、休診となることもあります。予めご了承ください。

丹羽メディカル研究所
☎ 0120(731)175

●SOD様作用食品とは●
丹羽博士の開発

SODとは、スーパーオキシド・デイスムターゼの頭文字をとったもので「活性酸素」を取り除く「酵素」のことです。

最近、健康の力ぎを握る物質として「活性酸素」と「SOD」の働きと役割がクローズアップされてきました。そして、活性酸素が体内に増加すると、がんや生活習慣病など、さまざまな疾病を引き起こすことが明らかになってきました。

体内に活性酸素が増えても、本来、人間や動物には余分な活性酸素を取り除くSODという酵素が存在していて、病気を防ぎ、身体の健康を守ってくれます。ところが、現代社会の弊害（公害、薬害、食品添加物の害）などが、活性酸素を暴走させていて、体内のSODだけでは追いつかなくなっています。

しかし、残念なことにSODという酵素は分子量が大きいために内服しても胃で破壊され、腸から吸収されませんでした。それを、内服できるように研究されたのが丹羽SOD様作用食品です。

開発した丹羽朝負（耕三）医学博士は、京都大学医学部を卒業し、医学博士として数々の研究が注目を集めていたときにご子息を白血病で亡くされ、それをキッカケにSODの研究を始めました。副作用がまったくないがん治療薬、がテーマでした。開発には実に



二十年もの歳月が必要でした。

「活性酸素をはじめとする免疫学の研究を通して私が知った、自然の摂理は、私に大自然のメカニズムの精緻さと人間の自己治癒力の偉大さを教えてくれました。病気は自分が治すもの。私は、この理想を患者さんの誰もが実現できるように医師の立場から最大限の努力を続けています。」

先生は今も、土佐丹羽クリニック院長として、毎日、医療の現場でがん、アトピー、膠原病などの難病に苦しむ患者さん達の治療にあたっています。また、SODなどを始めとする論文は海外でも高い評価を得、日本のみならず海外の学会で講演をしたり、大学病院で特別講演をしたりと、多忙な日々を送っています。

幸いなことに最近、西洋医療と東洋医療などを統合した医療へと世の中の流れが向かっています。代替医療に対する関心や認識も高まり、丹羽博士が40年も前から言っていた、本当の意味での人を診る診療の時代です。

この会報は、そんな丹羽博士の志を受け、誰もが自分の力で健康でいられるように、難病で苦しむ方が少しでもなくなるようにとの願いを込めたものです。

SOD研究会からのお知らせ

いつもSOD研究会報をご覧いただきありがとうございます。

最近、特に当研究会へお問い合わせいただくことが多い内容についてお知らせ致します。

「丹羽耕三博士のSOD様食品は金の笠のシールが貼られていれば、どこも同じものなのではないか？」というような、ご質問をよくいただきます。

その回答としましては、金の笠（管理番号付）シールは丹羽免疫研究所で分析・検定し、エーパック・ニワ加工工場（土佐清水市）で開発当初から、厳しい品質管理のもとに伝統的な製法で造られる製品だけに貼付される信頼の証（マーク）でした。しかし、ここ数年前より丹羽先生の考えで別の工場で製造されたSOD様食品にも金の笠のシールが貼られ、販売されているものもあります。土佐清水市の工場で製造されたか、そうでないかを見比べる一つの目安が、まず金の笠シールの特徴にあります。

エーパック・ニワ加工工場（土佐清水市）で製造されている製品シールの特徴



原寸大 横 30mm、縦 25mm

- 管理番号は6桁
※土佐清水で製造された証明の通し番号となっています。
- シール左部分に絵や記号が記載されている
※左部分の表示は製品管理の為、不定期に変わります。
- 他の工場で製造された製品と比べ、原末の味や色、粒の大きさが違う場合などがある